

皆様、いかがおすごでしょうか？

暮らしと住まいを快適にするためのちょっと役立つ情報をお届けいたします。
今回のテーマは「ゆる収納」です。毎日の家事の中で掃除はとてもパワーがいるもの。
油断すると、物が出しっぱなしになったり、雑多な雰囲気になってしまいます。
かといって、毎日きっちり片づけるのは、
大変なことですね。そこでおすすめしたいのが「ゆる収納」です。



【『きっちり』ではなく『ざっくり』片づける】

「ゆる収納」とは、文字通り、「ゆる〜く収納する」ということ。基本的にはカゴなどに軽く仕分けして入れるだけなので、誰にでもムリなくできます。またカゴの種類を揃えれば見た目もすっきり。
ポップな色使いのバスケットなどを使えば、楽しく収納できます。ではどのように片づけるのか、ご紹介します。

1. 同じ種類で大きさの違うカゴを使ってざっくり仕分け



たとえば、メガネやリモコンといった毎日使うもの、文房具、書類などを同じ種類で大きさの違うカゴを使って、仕分けしてみてもいいでしょうか？
さらに、棚などに引き出し式のカゴを使って入れれば、出し入れもスムーズです。

2. バケツ型のカラフルなバスケットで大雑把に収納



今、ポップな色使いのポリエチレン製のバケツ型のバスケットが人気。丸型、角型がポピュラーで、色の種類が豊富。汚れや水に強いので、アウトドアやガーデニングなどにも使えます。そんなバスケットに、洗濯物やペット用品、クッションやブランケットなど、かさばる物をポイポイ仕分けして、床に並べて置くだけ。同じ色で揃えれば、すっきりとした雰囲気に。また、2色使いで交互に並べたり、用途別に違う色のバスケットを使って並べるなど、インテリアに対する遊び心を刺激してくれるのも、魅力のひとつです。
使わない時は重ねることもできます。

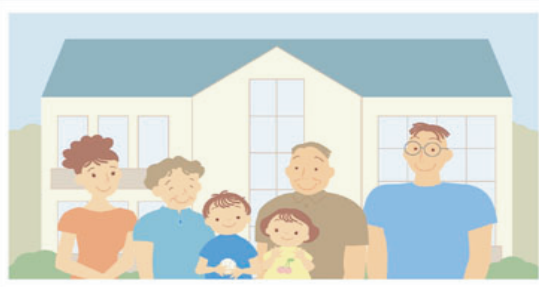
3. ふた付きの収納なら中身が見えないので安心

隠したい「ゆる収納」にはふた付のバスケットがおすすめ。仕分けだけはして、あとは適当に入れてふたをすれば、中身が見えないので、見た目もすっきりです。
さらに、スツールとして使えるタイプもあるので、保存容器を入れて、キッチンにひとつ置いておけば便利。同じ種類のバスケットを上積み重ねて置けば、省スペースにもつながります。



4. ストレージボックスでデッドスペースもおしゃれに収納

ストレージボックスとは、布製やビニール製のふた付の収納ボックスのこと。色や柄も豊富なので、好きなインテリアに合わせて選べます。そんなストレージボックスで、デッドスペースを有効活用してみましょう。
たとえば、ベッドの下にはシンプルなおしゃれなものを選び、シーツや毛布などを収納してみてもいい？
また、ベッドサイドにはかわいい柄のボックスを選び、本などを収納。ランダムに積み重ねるだけで、絵になります。
棚と天井の間には、すきには使わないいただき物などをまとめて置くのもいいですね。
使わないときは、折りたたむので、無駄なスペースもとれません。



TOYAスマイル倶楽部事務局
今治市玉川町中村甲677-7
有限会社十弥工務店内
TEL (0898)36-8182
FAX (0898)36-8183
E-mail : toya-info@toya.co.jp